

令和6年度 こども家庭課 主たる事業(実績)

① 保育所の整備等

○立神保育所の施設全体が古く老朽化が著しいことから、長寿命化工事として保育環境を整えるため、改修工事を行いました。

② 保育所（園）、認定こども園

○引き続き、保護者の希望に添えるように保育所等入所（園）の利用調整を行うとともに、公立・私立含め市内全ての保育所等で午後7時までの長時間保育を実施しました。

・市内に4施設あった幼保園内の保育所・幼稚園について、令和6年度から幼保連携型認定こども園としての運営を開始しました。

・志摩市立ひのけが丘保育所について、令和6年度をもちまして廃止しました。

③ 幼稚園

○引き続き、4・5歳児については午後7時までの預かり保育を実施しました。

・市内に4施設あった幼保園内の保育所・幼稚園について、令和6年度から幼保連携型認定こども園としての運営を開始しました。

④ 子育て支援センター

○浜島・志摩・磯部子育て支援センターで事業を実施しました。また、民間の子育て支援センター「センターわくわくの森」へ補助を行いました。

| | | |
|---------|-----------------|----------------|
| 延べ利用人数 | 浜島子育て支援センター | 496人〔400人〕 |
| (1月末現在) | 志摩子育て支援センター | 575人〔1,005人〕 |
| | 磯部子育て支援センター | 1,510人〔1,978人〕 |
| | わくわくの森子育て支援センター | 2,612人〔1,626人〕 |

・令和6年度から、大王こども園の園庭開放を「子育てひろば」として、保育室を1日開放することにしました。

| | |
|--------|------|
| 子育てひろば | 310人 |
|--------|------|

⑤ 放課後児童クラブ

・引き続き、各児童クラブにて事業を実施しました。また、民間の放課後児童クラブ、「児童クラブ鵜方小学校前」と「しまの杜放課後児童クラブ」へ補助を行いました。

| | | |
|----------|--------------|----------------|
| 延べ利用登録人数 | 大王放課後児童クラブ | 192人〔173人〕 |
| (2月末現在) | 志摩放課後児童クラブ | 237人〔164人〕 |
| | 鵜方放課後児童クラブ | 1,047人〔1,020人〕 |
| | 神明放課後児童クラブ | 294人〔233人〕 |
| | 東海放課後児童クラブ | 479人〔464人〕 |
| | 浜島放課後児童クラブ | 180人〔163人〕 |
| | 磯部放課後児童クラブ | 667人〔593人〕 |
| | 児童クラブ鵜方小学校前 | 447人〔418人〕 |
| | しまの杜放課後児童クラブ | 341人〔415人〕 |

⑥ 各種相談業務

○引き続き、児童家庭相談援助、発達障がい児支援、母子・父子・寡婦自立支援、女性相談（婦人保護）に関する相談業務を行います。

(1) 相談受付件数（12月末現在、延べ件数）

| | | |
|--------------|-----|--------|
| 児童家庭相談援助 | 78件 | [169件] |
| 母子・父子・寡婦自立支援 | 78件 | [60件] |
| 女性相談（婦人保護） | 76件 | [121件] |

(2) 発達障がい児支援対応件数（12月末現在、延べ件数）

| | | |
|--------|------|--------|
| 在籍機関支援 | 369件 | [754件] |
| 保護者等支援 | 209件 | [331件] |

⑦ 児童手当・児童扶養手当

○今年度も児童手当、児童扶養手当受給者に支給しました。また、児童手当については令和6年10月分から支給対象児童の年齢が18歳までに拡大されました。

(1) 児童手当受給者

（定時支払：6月：1,729名、10月：1,739名、12月：2,180名、2月：2,251名）
[6月：1,847名、10月：1,838名、2月：1,852名]

(2) 児童扶養手当受給者

（定時支払：5月：301名、7月：306名、9月：311名、11月：313名、
1月：309名、3月：314名）に手当を支給しました。
[5月：320名、7月：319名、9月：321名、11月：323名、1月：319名、3月：323名]

⑧ 出産祝い金制度

○令和5年度から支給対象を第1子からに拡大し、令和6年度も引き続き20万円の出産祝い金を支給しました。

| | | | |
|---------|-------|------|-------------------------------|
| 支給実績 | 第1子 | 55人 | [44人] |
| (2月末現在) | 第2子 | 49人 | [36人] |
| | 第3子以降 | 30人 | [28人] |
| | 合計 | 134人 | (うち令和5年度から1年経過：10人) [108人] |

⑨ ファミリー・サポート・センター

○令和5年度から初めてファミリー・サポート・センターを利用する方に無料で4時間利用してもらえる無料お試しチケットの交付とひとり親などがファミリー・サポート・センターを利用する場合に、半額を助成する利用料助成事業制度を令和6年度も引き続き実施しました。

| | | | | |
|---------|-----------|-----|----------|---------------|
| 延べ利用実績 | 利用料助成 | 32人 | 152,410円 | [11人 65,770円] |
| (2月末時点) | 無料お試しチケット | 2人 | 3,150円 | [9人 22,050円] |

⑩ 病児保育事業

○よいこ病児保育室に運営を委託し、引き続き事業を実施しました。令和6年度から、病児保育の利用料を無償化しました。

延べ利用人数 290人 [133人] (2月末時点)

令和6年度 健康推進課 主たる事業(実績)

① 母子保健事業

志摩市母子保健計画に基づき、子どもの健やかな成長や保護者の育児を支援するため、母子保健事業を実施しました。

1 妊婦健康診査

妊娠の届出の時点から保健師・看護師が面接することにより、妊娠届出時から、支援が必要な妊婦を早期に把握し、出産後適切な育児ができるよう、途切れのない支援を行いました。

14回分の健康診査費用を助成し、里帰り等により県外で健診を受けた妊婦についても、償還払いによる県外助成を行いました。また多胎妊婦については、必要に応じて受診券の追加交付を行いました。

●母子保健のしおり交付（令和7年1月末までの実績）：

母子手帳交付時の交付 117人〔123人〕

転入妊婦 5人〔11人〕

2 家庭訪問

生後4か月未満の乳児がいる家庭へ、保健師、訪問員が全戸訪問を行いました。また、乳幼児健診等で要フォローとなった乳幼児のいる家庭や、産後うつが心配される産婦に対して保健師が継続訪問等を行い、発育発達の確認や、産後のメンタルケアに取り組みました。妊娠届出時の状況や、妊婦健康診査の結果等により、必要に応じて家庭訪問や産後ケア事業等を紹介し、安心して出産・育児ができるよう支援しました。

●赤ちゃん訪問（令和7年1月末までの実績）：115人

（保健師訪問：107人・訪問員訪問：8人）

〔110人（保健師訪問：106人・訪問員訪問：4人）〕

3 思春期保健事業

「思春期健康づくり講座」「性感染症予防講座」「高校生向け性教育講座」を継続して実施し、高校生向けに生活習慣病予防の講座を新たに実施しました。新たな講座の実施に向けて、生徒と直接意見交換する場を設定し、生徒の意見を講座内容に反映しました。また、歯の健康づくりに関する講座を中学校、高校で実施しました。

●思春期出前講座（令和6年度実績）

思春期健康づくり講座：1校2回39人参加（中学2年生）〔2回 56人〕

性感染症予防講座：5校10回250人参加（中学3年生）〔12回 307人〕

歯の健康づくり講座：1校1回11人参加（中学1年生）〔1回 19人〕

高校生向け性教育講座：1校1回110人参加（全学年）〔1回 136人〕

高校生向け生活習慣病予防講座：1校1回105人参加（全学年）

歯の健康づくり講座：1校2回62人参加（高校1年生・2年生）

令和6年度 教育総務課 主たる事業(実績)

1. 施設整備

学校の環境改善のため、以下の施設整備を行いました。

○磯部小学校高学年図書室空調機器設置工事

令和6年度 志摩市学校給食センター 主たる事業(実績)

1. 学校給食における食育について

(1) 「しまらぶ給食」及び生産者交流会の実施

「しまらぶ給食」として、毎月1回、志摩の特産品を使った献立を提供し、このうち2回の献立を、市内にあるホテルの料理長に監修していただきました。

また、特産品の生産や加工を行っている事業者のみなさんや、献立を監修していただいた料理長を学校へお招きし、特産品の生産方法や特色、献立の作成、仕事に対する思いなどのお話を聞かせていただく生産者交流会を7回実施しました。

○生産者交流会日程

| 日 程 | 献 立 | 主な地物産物と 交流会実施校 |
|--------|---|-------------------|
| 6月12日 | 麦ごはん・牛乳・野菜のソテー かつおの船越みそがらめ・すまし汁 | かつお・磯部小 |
| 7月5日 | 五目ちらし寿司・牛乳・七夕汁 七夕ゼリー | オクラ・志摩小 |
| 10月1日 | 新米(珠光)・牛乳・あおさのみそ汁 あおさ豚のとんかつ・ゆで野菜・ソース 桃の杏仁ゼリー | あおさ豚・神明小 |
| 11月15日 | 麦ごはん・牛乳・アイゴの竜田揚げ 青菜の塩炒め・きしめん・かつお削り節 | かつお節・鵜方小 |
| 12月10日 | 麦ごはん・牛乳・志摩のお魚のスープ 伊勢海老チーズマヨネーズ焼き | 伊勢海老・大王小 |
| 1月21日 | 麦ごはん・牛乳・志摩のグラタン 白身魚の香りパン粉揚げ・豚汁 志摩産いちごの米粉マドレーヌ | スズキ・浜島小 |
| 2月17日 | 麦ごはん・牛乳・豚肉のしょうが炒め めひびのみそ汁・南張メロン | メロン・東海小 |

(2) 「おさかなレシピ」の配布

家庭でも海産物料理を積極的に取り入れてもらうきっかけになるよう、学校給食で提供している海産物の献立をレシピにして、各家庭に2回配布しました。

(3) 「SNS」での配信

学校給食の献立と画像を志摩市学校給食センターの公式 SNS で配信しました。

(4) 市制20周年記念給食の実施

令和6年10月1日に市制20周年記念給食を実施し、児童生徒と市制20周年をお祝いしました。

2. 学校給食における食物アレルギー等への対応について

○令和6年度 給食での対応が必要な児童生徒数

(令和7年2月での除去食依頼書提出者数)

| 学校種別 | 学校数 | 児童生徒数 | 除去食依頼書提出 | | 児童生徒数の割合 |
|------|-----|-------|----------|-------|----------|
| | | | 学校数 | 児童生徒数 | |
| 小学校 | 7 | 1,525 | 7 | 67 | 4.39% |
| 中学校 | 6 | 901 | 5 | 30 | 3.33% |
| 合計 | 13 | 2,426 | 12 | 97 | 4.00% |

| 原因食物 | 卵 | 乳 | 魚・甲殻類 | 果物 | ナッツ類、そば 小麦、野菜他 |
|------|----|----|-------|----|-------------------|
| 人数 | 12 | 11 | 45 | 28 | 40 |

3. 学校給食費の無償化

市内全小中学校の児童生徒の無償化を実施しました。

※対象児童生徒数 2,426人(小学校1,525人、中学校901人)

令和6年度 学校教育課 主たる事業(実績)

1. 次代の親の育成について

(1) キャリア教育の推進

○自分の将来の生き方や進路を模索し始める中学生を対象として、学校、家庭及び地域社会が協力し、各事業所における「職場体験学習」を実施しました。

○児童生徒一人一人が、より豊かな職業観・勤労観や主体的に進路を選択する能力を身につけ、将来、自立した社会人として、人生設計し、「生きる力」を育てるための取組を行いました。

(2) 中学生海外派遣事業の実施

○中学生をパラオに派遣し、現地学校とお互いの文化を紹介したり、体験したりするなどの交流を行ったほか、日本大使館表敬訪問、自然体験学習、平和学習等により、相互理解を深め、国際感覚の養成につなげることができました。また、成果報告会や各中学校での発表により派遣の成果を環流することができました。この事業を通して、志摩市への理解も深め、地域社会に積極的に貢献しようという主体性を育むことができました。

2. 学校教育環境の整備について

(1) 授業研究指定校事業の実施

○学習指導要領の趣旨に則った「学び」を実現するために、教職員一人一人が質の高い教育を実現できるよう、授業力向上の視点に立った授業研究の取組（2箇年事業）を行った。指定校2校（2年目）では、公開研究会を開催し、市内外の教職員に成果を広め、研究を深めることができました。

▷指定校：鵜方小学校・東海中学校（2年目）

▷指定校：大王小学校・磯部中学校（1年目）

(2) 学校ICT環境の整備及び運営

○各小中学校のネットワーク環境の安定稼働を維持するよう努めました。

○タブレット端末を家庭学習でも活用するに当たり、ネットワーク環境未整備の家庭に対しモバイル通信機器の貸出を行い、令和7年1月末現在での延べ貸出件数が127件となっています。

○ICTを活用した教育の進展を図るための様々な調査を実施したほか、教育ネットワーク機器及び1人1台端末の更新に向け、旧端末の処分、新端末の調達、ネットワークの整備、校務DX等に係る計画を策定し令和7年2月中に市ホームページ等で公表する予定です。

(3) 学校防災学習事業の実施

○教職員を対象とした防災教育研修会を実施するとともに、指定校はじめ各小中学校での防災教育の充実を図りました。三重大学の川口淳教授を講師として5回招聘して、児童生徒、教職員の防災意識の向上につなげました。

▷指定校：志摩小学校・志摩中学校・浜島小学校・浜島中学校

○南海トラフ地震や様々な災害に対応する力を身につけるため防災袋づくり授業等の経費や防災教育に対する補助を行いました。

(4) 地域と学校の連携・協働体制構築事業（子ども未来教室）の実施

○子どもの学びを保障するため、下記地区で子ども未来教室を継続実施し、学習習慣の確立と基礎学力の定着を図りました。

▷志摩地区：しま子ども未来教室（1月末現在：延べ499人）〔343人〕

▷大王地区：大王子ども未来教室（1月末現在：延べ352人）〔285人〕

▷浜島地区：はまじま子ども未来教室（1月末現在：延べ179人）〔82人〕

▷神明地区：しんめい子ども未来教室（1月末現在：延べ43人）〔7人〕

○引き続き他校区での新規実施について、検討・調整を進めていきます。

3 生涯学習の推進について

(1) 学校プール開放事業の実施

○児童が水に触れる機会を確保し、その泳力を向上させるため、学校水泳時に指導員による水泳指導を行うとともに、夏季休業期間中に鵜方小学校及び東海小学校のプールを開放し、自由水泳及び着衣水泳を行いました。

学校水泳における指導について、水泳指導にあつては延べ8日間実施し、事業対象校全てで実施しました。着衣水泳にあつては延べ5日間実施し、1校は悪天候のため実施できませんでしたが、残りの全ての事業対象校で実施しました。

自由水泳は、延べ1,499人（鵜方小学校プール707人、東海小学校プール792人）の参加がありました。

着衣水泳は、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されていたため、中止としました。

令和6年度 総合教育センター 主たる事業(実績)

1 教育相談

○子どもの教育のこと、学校のこと、友達のことなどについて相談ができる場として教育相談総合窓口を設置し、教育相談員による相談業務や臨床心理士によるカウンセリングを実施しました。

○令和5年度に引き続き、臨床心理士によるカウンセリングを週2日実施しました。

(令和7年1月末までの実施状況)

- ・教育相談件数 245件 [215件]
- ・臨床心理士カウンセリング実施件数 167件 [191件]

2 教職員研修

○教職員のスキルアップを目指し、授業力向上・子ども理解などの研修を実施しました。

○研修をとおして、子どもたちが学ぶ喜びやわかる楽しさを実感することができるような授業の提供を目指しました。

(令和7年1月末までの実施状況)

- ・研修実施回数 35回 [32回]
- ・研修参加人数 のべ 654人 [740人]

3 教育にかかる調査・研究

○情報教育機器やプログラミング教材の効果的な活用方法について研究を行いました。また、教師のICT指導力向上や機器・アプリ等を活用した校務支援体制の構築に向けて、学校の取組のサポート・状況確認を行いました。

○「全国学力・学習状況調査」「みえスタディ・チェック」や「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」等の各種調査を分析し、各学校と連携しながら、課題改善への取組を促進しました。

○地域のことをより深く学ぶことができるように、小学校社会科副読本の内容について検討し、改訂作業を行いました。

(令和7年1月末までの実施状況)

- ・研修員による授業訪問回数 21回 [18回]
- ・プログラミング学習出前授業時間数 55時間 [20時間]

- ・情報教育支援員による学校訪問回数 1学期 176回〔181回〕
2学期 186回〔191回〕

4 資料収集・管理

○学校の日々の授業実践に活かすことができるような資料の収集・管理を行いました。

(令和7年1月末までの実施状況)

- ・収集冊数 7冊〔8冊〕

令和6年度 生涯学習スポーツ課 主たる事業(実績)

1 放課後子ども教室

志摩市青少年育成市民会議に放課後子ども教室「ドンカラ」を業務委託し、磯部小学校児童を対象に各種教室を実施しました。

○ドッジボール 10月 9日(水) 参加者 70人

○工作教室(松ぼっくりのクリスマスツリーづくり)

4年生～6年生 12月11日(水)

1年生～3年生 12月18日(水) 参加者 延べ80人

2 青少年育成事業

(1) 志摩市青少年育成市民会議に業務委託し、市内中学2年生を対象とした「ジュニアリーダー研修会」を開催しました。

○8月6日(火) 間崎島開発総合センター 参加者 13人

○12月26日(木) 阿児アリーナ・鶴方放課後児童クラブ 参加者 9人

(2) 三重県環境保全事業団と共催し、小学生を対象とする「標本作り教室」を開催しました。

○7月31日(火) 磯部生涯学習センター 参加者(保護者含む) 30人

(3) 大王地区事業として、大王小学校児童を対象に書道教室「サンサンキッズ大王」を3回、いずれも大王公民館で開催しました。

○夏休み書道教室 8月 3日(土) 参加者 25人

○秋の書道教室 10月27日(日) 参加者 8人

○書き初め教室 1月 5日(土) 参加者 9人

(4) 志摩地区事業として、志摩小学校児童及び志摩中学校生徒を対象に書道教室「たちご書道教室」を3回、いずれも志摩文化会館で開催しました。

○夏期講座 8月 3日(土) 参加者 12人

○秋期講座 10月26日(日) 参加者 6人

○新春書初め会 1月11日(土) 参加者 4人

3 ブックスタート事業

絵本の読み聞かせを通じて親子のふれあいを深めてもらうことを目的に、7か月児健康相談時に絵本を贈りました。 115人(2月末現在)

4 青少年育成市民会議

浜島・大王・志摩・阿児・磯部の各支部単位の活動を通して、青少年の自主性や社会性を育み、自然・生活体験、異年齢交流といった場を積極的に設け、

健全育成活動を実施しました。

委託事業 27 件、補助事業 10 件、その他事業 3 件 （3 月見込み含む）

5 青少年補導センター

問題青少年及び青少年非行集団の早期発見活動として、各地区での街頭補導及び祭り等における合同補導を実施しました。また、早期補導活動に向けた全体会議を開催しました。

○街頭補導 26 回 補導件数・延べ補導人数 3 件・7 人

○合同補導 7 回 補導件数・延べ補導人数 1 件・8 人

○全体会議 2 回 5 月 30 日（木）、3 月 17 日（月）予定

6 青色防犯パトロールの実施

生涯学習スポーツ課の公用車を青色防犯パトロールの使用車両として登録し、市内小中学校の下校の時間帯を中心にパトロールを実施しました。

パトロール回数 24 回（3 月見込み含む）